

事務事業名		奨学基金繰出金		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	02	子育て支援の推進	係	総務係
	施策	02	経済的支援の充実	内線電話	8206
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	1項	教育総務費	実施期間	
	目	4目	奨学基金費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	高等学校及び大学等に進学予定または在学する者	次代を担う優秀で意欲のある人材の育成を奨励する。	
現状・課題	基金に不足が生じるため、一般会計から繰入をしている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市奨学基金の設置、管理及び処分に関する条例	
事務事業概要	奨学基金不足分を繰出している。奨学基金の貸与及び償還事務を行う。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	奨学基金希望者の教育委員会での審査		1回

事務インパクト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		11,009,000	11,038,000
補正予算		円				—
合計		円		11,009,000	11,038,000	11,055,000
決算（見込）額 A			円	11,007,079	11,038,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		5,291	30,000	40,000
<small>H27は予算額</small>	一般財源	円		11,001,788	11,008,000	11,015,000
職員数	正規職員	人		0.55	0.55	0.55
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		3,636,050	3,636,050	3,636,050
総事業費 A+B			円	14,643,129	14,674,050	14,691,050
市民1人当たりコスト			円	330	333	335

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
奨学基金新規貸与者数	目標	8人	8人	8人
	成果	7人	6人	—
—	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	より多くの次代を担う優秀で意欲のある人材の育成を奨励するため。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	引続き、次代を担優秀で意欲ある人材の育成を奨励する。総合戦略にある市内に就職や定住した奨学基金返還の一部免除制度について検討を始める。						

